



# 三ツ境通信

(みつきょう つうしん)

令和元年度 校長室だより

第3号 R1.6.21

## 災害への備え 第1回防災避難訓練

今年度第1回目の避難訓練を行いました。新入生にとっては入学後初めての訓練でしたが、児童生徒たちはみな真剣に訓練に取り組んで立派でした。今回の訓練は震度6程度の地震が起きたという想定で大きな揺れから身を守るシェイクアウトの実施、そして火災発生により避難を開始し全員の安否確認をする、というものでした。また分教室では瀬谷西高校の避難訓練と一緒に実施し、シェイクアウトと避難、安否確認の訓練を行いました。



シェイクアウトとは、もともと2008年にアメリカカリフォルニア州で始まり日本でも広まったものです。地震に備えた初動訓練として、その時自分がいる場所でどのようにして命を守るかを判断し行動するというやり方は、これまでの「放送を聞いたら机の下にもぐる」が一般的だった避難訓練のあり方を見直すきっかけの一つになりました。地震の時にいつも机のある教室にいるとは限りませんし、車椅子の場合はどうやって身を守るかという視点、棚を固定し落下物をなくす工夫、またキャスター付きの大型物品の固定などの備えを考えるようにもなりました。

災害や事故の時に駆け付ける消防隊員や警察官から最初に聞かれることは「安否のわからない人はいませんか」「全員の無事が確認できていま

すか」です。初動対応の重要性とともに防災意識を日常的に高く保つために、訓練を重ねる意義を感じています。

神奈川県でも「かながわシェイクアウト(いっせい防災行動訓練)」を毎年実施しています。ぜひご家庭でも防災について話題にし、日ごろからの備えをしていただければと思います。

## 修学旅行(高B・分教室) 5月22~24日

前日は大雨の荒れた天気で心配しましたが、出発から3日間晴天に恵まれ、爽やかな初夏の最高のお天気となりました。マナーを守った集団行動、先生や友達とのかかわり、明るく元気な挨拶など、さすが3年生という場面にたくさん出会いました。楽しい思い出がたくさん出がたかったです。旅行でした。

なお各学部の行事や活動の様子は、随時ホームページにアップしていきますので、どうぞご覧ください。

## 二つ橋小学校との交流 6月19日

本校は横浜市立二つ橋小学校がすぐ近くにある恵まれた環境にあります。毎年小学部の児童が学校間交流を行っており、今年度も第1回目の交流学習が行われました。子どもたちの笑顔が輝く、すてきな時間を持つことができました。

交流及び共同学習は「障害のある子供にとっても、障害のない子供にとっても、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会」(H31年3月文科省)です。未来を創り生きる子どもたちにとって、大変重要で意義深い教育の機会であると感じています。今後とも充実した取り組みを継続していけるよう、地域の皆さまと力を合わせて努力してまいりたいと思います。



## 給食のたまねぎ 食育推進レポート

生徒たちが畑で畑で丹精込めて栽培し収穫した「たまねぎ」が、先日の給食に提供されました。

すぐに使えるようにと生徒たちはきれいに皮をむいてから給食室に納品し、調理員に手渡しました。こうして給食室に納品されたたまねぎは、焼きそばの食材として給食に提供され、全校でおいしく味わいました。旬の新鮮な食材を使ったこの日の焼きそばの味は格別でした。

学習指導要領の改訂の中で、食育推進はこれまで以上に明確に位置付けられました。学校の教育活動を関連付け、工夫を重ねていくことで、児童生徒の学びが深まっていくのを実感します。

ちなみに、むいた皮はちぎったり感触を楽しんだり染物に使ったりできるということで、小学部の教材として活用される予定です。大地の恵みに感謝です。



## 瓢箪（ひょうたん）栽培 分教室

皆さんは「瓢箪（ひょうたん）」をご存知でしょうか。

実は分教室では地元の方と一緒に毎年瓢箪を育て、収穫後に加工した作品を展示会に出しています。今年も6月中旬に彦根市で開催された「全日本愛瓢会展示会」に生徒たちの作品が出品されました。この会の名誉総裁である秋篠宮さまもこの会場を視察されたということですので、分教室の皆さんの作品も目にされたかもしれないですね。校長室にも作品を飾っていますので、いらしたときにはぜひご覧ください。

